



## 平成22年 2 月期 第 1 四半期決算短信

平成21年 7 月 7 日

上場会社名 株式会社パル 上場取引所 東証第一部  
 コード番号 2726 URL <http://www.palgroup.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 隆太  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 宇都宮幸雄 TEL: (06) 6227-0308  
 四半期報告書提出予定日 平成21年 7 月 15 日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年 2 月期第 1 四半期の連結業績 (平成21年 3 月 1 日 ~ 平成21年 5 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年 2 月期第 1 四半期	15,917	-	906	-	915	-	431	-
21年 2 月期第 1 四半期	15,197	5.0	727	45.2	722	45.5	324	49.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年 2 月期第 1 四半期	39.36	
21年 2 月期第 1 四半期	29.66	29.60

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年 2 月期第 1 四半期	47,836	21,742	37.2	1,618.54
21年 2 月期	47,664	21,645	37.0	1,609.34

(参考) 自己資本 22年 2 月期第1四半期 17,802百万円 21年 2 月期 17,631百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年 2 月期	-	0.00	-	30.00	30.00
22年 2 月期	-	-	-	-	
22年 2 月期 (予想)	-	0.00	-	30.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

### 3. 平成22年 2 月期の連結業績予想 (平成21年 3 月 1 日 ~ 平成22年 2 月 28 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期連結累計期間	33,220	-	1,570	-	1,490	-	670	-	60.92
通期	69,100	4.0	4,740	10.9	4,640	9.4	2,210	41.6	200.93

(注) 連結業績予想の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表に特有の会計処理の適用の有無 : 有  
 [(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表】4.その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
 以外の変更 : 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表】4.その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

22年2月期第1四半期 11,568,000株 21年2月期 11,568,000株

期末自己株式数

22年2月期第1四半期 569,106株 21年2月期 612,240株

期中平均株式数(四半期連結累計期間)

22年2月期第1四半期 10,962,949株 21年2月期第1四半期 10,956,067株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

記載しております予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考)個別業績の概要

1. 平成22年2月期第1四半期の個別業績(平成21年3月1日 ~ 平成21年5月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第1四半期	12,280	-	942	-	987	-	526	-
21年2月期第1四半期	11,040	5.6	639	39.0	672	38.1	390	37.4

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
22年2月期第1四半期	38,081	16,044
21年2月期	37,782	15,785

(参考) 自己資本 22年2月期第1四半期 16,044百万円 21年2月期 15,785百万円

2. 平成22年2月期の個別業績予想(平成21年3月1日 ~ 平成22年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期累計期間	24,590	-	1,320	-	1,270	-	640	-	58.19
通期	51,620	5.1	4,140	5.6	4,040	4.0	2,060	21.2	187.29

(注) 個別業績予想の当四半期における修正の有無 : 無

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成21年3月から5月まで)におけるわが国経済は、世界的不況による、厳しい雇用状況のもと個人消費は引続き低迷した状況にありました。

このような事業環境のもと、当企業集団は、業態の確立を積極的に行うとともに、既存店の活性化等の施策を推し進めてまいりました。

衣料事業の売上高につきましては、ユニセックス、タウンカジュアル、アウトレット等の業態が順調に伸張した結果、前年同期比3.1%増加の11,992百万円となりました。また、雑貨部門も順調に伸張し、売上高は前年同期比17.8%増加の3,047百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は前年同期比4.7%増加の15,917百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益は前年同期比178百万円増加の906百万円となり、経常利益は前年同期比193百万円増加の915百万円となりました。当四半期純利益は前年同期比106百万円増加の431百万円となりました。

なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、受取手形及び売掛金が706百万円、商品が817百万円それぞれ増加し、現金及び預金が1,893百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて149百万円減少しました。

固定資産は、建物及び構築物が247百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて321百万円増加しました。

(負債)

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金は387百万円減少しましたが、賞与引当金が343百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べて122百万円増加しました。

固定負債は、長期借入金などの減少により、前連結会計年度末に比べて47百万円減少しました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金等の増加により前連結会計年度末に比べて96百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年4月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

・たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

・固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して

算定する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理  
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用し、主として総平均法による低価法から、主として総平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この変更が損益に与える影響はありません。

リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5.【四半期連結財務諸表】  
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	21,943,528	23,837,274
受取手形及び売掛金	4,444,049	3,737,936
商品	4,095,075	3,277,413
その他	1,024,947	802,902
貸倒引当金	4,138	2,847
流動資産合計	31,503,462	31,652,679
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	4,093,331	3,845,475
その他	1,010,759	957,176
有形固定資産合計	5,104,091	4,802,651
無形固定資産	68,514	64,445
<b>投資その他の資産</b>		
差入保証金	8,984,518	8,979,280
その他	2,254,922	2,244,627
貸倒引当金	78,785	79,222
投資その他の資産合計	11,160,656	11,144,685
固定資産合計	16,333,261	16,011,783
資産合計	47,836,723	47,664,463
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	9,262,259	9,649,400
短期借入金	1,413,058	1,258,464
1年内返済予定の長期借入金	1,347,356	1,156,314
未払法人税等	523,986	773,625
賞与引当金	978,833	635,781
引当金	19,964	193,470
その他	3,470,913	3,226,796
流動負債合計	17,016,373	16,893,854
<b>固定負債</b>		
長期借入金	5,788,082	5,967,395
引当金	380,180	361,083
その他	2,909,603	2,796,571
固定負債合計	9,077,867	9,125,050
負債合計	26,094,240	26,018,904

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,181,200	3,181,200
資本剰余金	3,379,452	3,379,452
利益剰余金	12,411,756	12,335,598
自己株式	1,142,202	1,228,773
株主資本合計	17,830,205	17,667,477
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,038	35,958
評価・換算差額等合計	28,038	35,958
少数株主持分	3,940,315	4,014,039
純資産合計	21,742,483	21,645,558
負債純資産合計	47,836,723	47,664,463

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)
売上高	15,917,381
売上原価	6,878,284
売上総利益	9,039,096
販売費及び一般管理費	8,132,908
営業利益	906,188
営業外収益	
受取利息	2,572
持分法による投資利益	242
負ののれん償却額	22,464
その他	22,727
営業外収益合計	48,006
営業外費用	
支払利息	35,705
その他	2,914
営業外費用合計	38,619
経常利益	915,575
特別損失	
固定資産除却損	24,638
減損損失	30,590
特別損失合計	55,229
税金等調整前四半期純利益	860,345
法人税、住民税及び事業税	552,859
法人税等調整額	106,968
法人税等合計	445,891
少数株主損失( )	17,076
四半期純利益	431,531

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

当四半期における種類別セグメントの売上高及び営業損益

	衣料事業 (千円)	雑貨事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	11,992,311	3,047,259	877,810	15,917,381		15,917,381
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	22,222		25,340	47,563	(47,563)	
計	12,014,533	3,047,259	903,151	15,964,944	(47,563)	15,917,381
営業費用	11,373,822	2,774,911	918,960	15,067,694	(56,501)	15,011,193
営業利益	640,710	272,347	15,808	897,249	8,938	906,188

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約)四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年3月1日~平成20年5月31日)

	前年同四半期 (平成21年2月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
売上高	15,197,952
売上原価	6,641,108
売上総利益	8,556,843
返品調整引当金戻入額	2,260
差引売上総利益	8,559,103
販売費及び一般管理費	7,831,332
営業利益	727,771
営業外収益	44,349
営業外費用	49,771
経常利益	722,349
特別利益	-
特別損失	28,649
税金等調整前四半期 (当期)純利益	693,699
法人税、住民税及び 事業税	422,469
法人税等調整額	80,276
少数株主利益	26,522
四半期純利益	324,983

(2) セグメント別の販売実績(連結)

セグメント	前年同四半期 (平成21年2月期 第1四半期)	当四半期 (平成22年2月期 第1四半期)	前年同期比
衣料事業	百万円	百万円	%
フレンチカジュアル	1,980	1,942	98.1
ユニセックス	2,072	2,307	111.3
タウンカジュアル	2,329	2,552	109.6
アウトレット	1,701	1,994	117.2
ユーズド	521	501	96.2
ナイスクラブ	3,030	2,693	88.9
衣料事業合計	<b>11,637</b>	<b>11,992</b>	<b>103.1</b>
雑貨事業	<b>2,585</b>	<b>3,047</b>	<b>117.8</b>
その他の事業	<b>974</b>	<b>877</b>	<b>90.0</b>
合 計	<b>15,197</b>	<b>15,917</b>	<b>104.7</b>

(3) 店舗の状況(連結)

	当四半期 (平成22年2月期第1四半期)
前事業年度末の店舗数	543店
新規店舗数	21店
退店店舗数	12店
当四半期末の店舗数	552店